

第1会場

一般講演 第1群 FGR、胎児異常

8:50 - 9:30 座長 高知医療センター 林 和俊

101. 当院におけるFGRの原因と予後

島根大学 産婦人科

澤田希代加、皆本敏子、原 友美、辰巳 渚、黒瀬苑水、吉村由紀、山下 瞳、石橋朋佳、石川雅子、中山健太郎、京 哲

102. 子宮内胎児発育不全の早産児における新生児予後の検討

山口大学医学部附属病院 産科婦人科

清水真央子、村田 晋、今川天美、田村雄次、鷹巣 剛、中村真由子、三原由実子、品川征大、前川 亮、杉野法広

103. 胎児診断により動脈管閉鎖に伴う血行動態変化を観察できた左腕頭動脈孤立症（左腕頭動脈肺動脈起始）の1例

¹⁾ 徳島大学 産科婦人科、²⁾ 徳島大学 小児科、³⁾ 近畿大学 小児科

前田崇彰¹⁾、加地 剛¹⁾、早瀬康信²⁾、中川竜二²⁾、祖川英至¹⁾、吉田あつ子¹⁾、米谷直人¹⁾、須賀健一²⁾、稲村 昇³⁾、苛原 稔¹⁾

104. 胎児正常肛門像の構成成分の計測値の妊娠期間中の推移と出生前に低位鎖肛を強く疑った一例

¹⁾ 赤堀病院 産婦人科、²⁾ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 産婦人科

赤堀洋一郎¹⁾、多田克彦²⁾、立石洋子²⁾、沖本直輝²⁾、相本法慧²⁾、熊澤一真²⁾

105. PHACE 症候群の一例

松江市立病院 産婦人科

田代稚恵、元村衣里、柳楽 慶、高橋正国、入江 隆、紀川純三

一般講演 第2群 胎盤の異常

9:30 - 10:10 座長 徳島大学 加地 剛

106. 当科における前置癒着胎盤症例の検討

岡山大学 産婦人科

上田菜月、玉田祥子、三島桜子、大平安希子、谷 和祐、牧 尉太、光井 崇、衛藤英理子、早田 桂、増山 寿

107. 異なる経過をたどった前置癒着胎盤の2例

香川大学医学部 母子科学講座 周産期学婦人科学

山下智也、森 亜優美、山本健太、石橋めぐみ、天雲千晶、伊藤 恵、新田絵美子、森 信博、花岡有為子、田中宏和、金西賢治

108. 羊水過多を合併した胎盤海綿状血管腫の1例

市立三次中央病院 産婦人科

野村奈南、相馬 晶、張本 姿、中本康介、小西晴久、藤本英夫

109. 後屈妊娠子宮嵌頓症に侵入胎盤を合併した1例

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 産婦人科

黒田亮介、黒岩征洋、寺林博之、藤塚 捷、中村しほり、小嶋一司、船富爽子、西川貴史、西村智樹、
原 理恵、田中 優、障子章大、清川 晶、楠本知行、福原 健、中堀 隆、本田徹郎、長谷川雅明

110. 当院における固着胎盤症例の検討

松江赤十字病院 産婦人科

池野屋美智子、真鍋 敦、笹森博貴、石原とも子、澤田康治、藤脇律人

一般講演 第3群 周産期1

10:10 - 10:50

座長 愛媛大学 松原裕子

111. 前置癒着胎盤の Cesarean hysterectomy に総腸骨動脈バルーン閉塞術 (CIABO) を併用し総腸骨動脈解離を発症した一例

¹⁾ 岡山大学 産科婦人科、²⁾ 興生総合病院 産婦人科

築澤良亮^{1) 2)}、衛藤英理子¹⁾、牧 尉太¹⁾、玉田祥子¹⁾、光井 崇¹⁾、早田 桂¹⁾、中村圭一郎¹⁾、増山 寿¹⁾

112. 妊娠24週に急性大動脈解離を発症し、児の予後が不良であった一例

広島市立広島市民病院 産科婦人科

入江恭平、森川恵司、石田 理、坂井裕樹、片山沙希、田中奈緒子、久保倫子、依田尚之、片山陽介、
植田麻衣子、関野 和、依光正枝、上野尚子、中西美恵、児玉順一

113. 妊娠中に発症した結節性紅斑・関節炎を伴う肉芽腫性乳腺炎の一例

広島市立広島市民病院 産婦人科

田中奈緒子

114. 妊娠中に診断に苦慮した乳房腫瘍の1例

独立行政法人国立病院機構高知病院 産科

今泉絢貴、滝川稚也、木下宏実、福家義雄

115. 悪性リンパ腫に対してR-CHOP療法を施行した約5年後に発症した周産期心筋症の一例

愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座

行元志門、安岡稔晃、松元 隆、恩地裕史、松本 唯、加藤宏章、横山真紀、井上 彩、内倉友香、
高木香津子、宇佐美知香、松原裕子、藤岡 徹、松原圭一、杉山 隆

一般講演 第4群 産科合併症

10:50 - 11:22 座長 山陰労災病院 岩部富夫

116. 劇症型 A 群溶血性連鎖球菌感染症妊婦の 1 例

香川大学 母子科学講座 周産期学婦人科学

伊藤 恵、森 亜優美、山下智也、山本健太、石橋めぐみ、天雲千晶、新田絵美子、森 信博、花岡有為子、田中宏和、金西賢治

117. 妊娠ごとの風疹抗体価の推移と風疹ワクチンの効果

浜田医療センター 産婦人科

小林正幸

118. 当院での過去 4 年間における梅毒合併妊娠 7 例の検討

広島市立広島市民病院 産婦人科

坂井裕樹、森川恵司、入江恭平、片山沙希、田中奈緒子、久保倫子、依田尚之、片山陽介、植田麻衣子、関野 和、依光正枝、上野尚子、中西美恵、石田 理、児玉順一

119. 妊娠糖尿病妊婦における産褥早期 75gOGTT に関する検討

徳島大学 産科婦人科

祖川英至、加地 剛、米谷直人、吉田あつ子、苛原 稔

総会

11:25 - 11:55 原田 省

一般講演 第5群 周産期2

12:50 - 13:30 座長 島根大学 皆本敏子

120. 胎児心拍数の数理診断による胎児新生児予後の改善

鳥取大学 産婦人科

前田一雄

121. 縦隔原発大細胞型 B 細胞リンパ腫合併妊娠の 1 例

鳥取県立中央病院 産婦人科

竹中泰子、上垣 崇、野中道子、木内 誠、高橋弘幸

122. 妊娠中に IgA 腎症再発が疑われ、妊娠 27 週で分娩に至った生体腎移植後妊娠の一例

県立広島病院 産婦人科

三浦聡美、浦山彩子、野村有沙、上田明子、中島祐美子、白山裕子、三好博史

123. 妊娠中にネフローゼ症候群を発症し、ステロイドを投与しながら妊娠を継続した一例

¹⁾ 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 産科・婦人科学、

²⁾ 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学

假谷奈生子¹⁾、光井 崇¹⁾、上野麻美²⁾、西脇麻里子²⁾、北川正史²⁾、三島桜子¹⁾、大平安希子¹⁾、
谷 和祐¹⁾、牧 尉太¹⁾、玉田祥子¹⁾、衛藤英理子¹⁾、早田 桂¹⁾、増山 寿¹⁾、杉山 齊²⁾、和田 淳²⁾

124. 妊娠性エプーリスからの大量出血で母体管理のため帝王切開を選択した一例

岡山大学病院 産婦人科

白河伸介、牧 尉太、三島桜子、大平安希子、谷 和祐、光井 崇、玉田祥子、衛藤英理子、早田 桂、
増山 寿

第 2 会場

一般講演 第 6 群 周産期 3

8 : 50 - 9 : 30

座長 岡山医療センター 多田克彦

201. 胎児期に特異的顔貌から Williams 症候群を疑った 1 症例

四国こどもとおとなの医療センター 産婦人科

林 亜紀

202. 妊娠を契機に定期的な経過観察と遺伝カウンセリングを検討することになった von Hippel-Lindau 病合併妊娠の 1 例

¹⁾ 鳥取県立厚生病院 産婦人科、²⁾ あけしまレディースクリニック、³⁾ 野島病院 脳神経外科
木山智義¹⁾、飯田祐基¹⁾、周防加奈¹⁾、大野原良昌¹⁾、皆川幸久¹⁾、明島亮二²⁾、竹内啓九³⁾

203. 当院における 6 年間の無侵襲的出生前遺伝学的検査 (NIPT) 外来受診妊婦の推移と課題

愛媛大学医学部附属病院 産婦人科

松本 唯、松原裕子、松原圭一、行元志門、恩地裕史、加藤宏章、横山真紀、安岡稔晃、井上 彩、
内倉友香、宇佐美知香、高木香津子、藤岡 徹、松元 隆、杉山 隆

204. 子宮動脈塞栓術を施行した 19 症例に対する有効性の検討

高知医療センター 産婦人科

塩田さあや、山本真緒、原田 賢、平川充保、森田聡美、脇川晃子、川瀬史愛、永井立平、山本寄人、
小松淳子、南 晋、林 和俊

205. 当科における TOLAC の検討

香川大学医学部 母子科学講座 周産期学婦人科学

天雲千晶、森 亜優美、山下智也、山本健太、石橋めぐみ、伊藤 恵、新田絵美子、森 信博、花岡有為子、
田中宏和、金西賢治

一般講演 第7群 血液凝固異常

9:30 – 10:10 座長 山口大学 前川 亮

206. 妊娠中に原因不明の凝固異常を認め、分娩終了後に卵巣静脈血栓症と診断した一例

高知医療センター 産婦人科

山本眞緒、塩田さあや、原田 賢、平川充保、森田聡美、脇川晃子、川瀬史愛、永井立平、山本寄人、小松淳子、南 晋、林 和俊

207. 妊娠中に CPA となり母体を救命できた一症例

島根県立中央病院 産婦人科

大西 薫、奈良井曜子、江川恵子、田中綾子、山上育子、西村淳一、坪倉かおり、栗岡裕子、森山政司

208. 妊娠中の血中 SCC、C1 インアクチベーター活性による羊水塞栓症の発症予測

済生会下関総合病院 産婦人科

矢壁和之、高崎彰久、城下亜文、藤村大志、田邊 学、丸山祥子、嶋村勝典、森岡 均

209. 静脈血栓塞栓症 (VTE) 予防における分娩後抗凝固療法の有無と、D-dimer 値の関係について

岡山大学 産科・婦人科

川西貴之、早田 桂、谷 和祐、牧 尉太、江口武志、玉田祥子、光井 崇、衛藤英理子、増山 寿

210. 産科 DIC スコアが 8 点以上の分娩時大量出血症例に抗 DIC 療法をすることに妥当性はあるか？

¹⁾ 国立病院機構岡山医療センター 産婦人科、²⁾ 三宅おおふくクリニック、

³⁾ Medical Data Labo、⁴⁾ 埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍学、

⁵⁾ NHO ネットワーク共同研究

多田克彦^{1) 5)}、宮木康成^{2) 3) 4)}、安日一郎⁵⁾、野見山亮⁵⁾、藤原ありさ⁵⁾、大藏尚文⁵⁾、川上浩介⁵⁾、

林 公一⁵⁾、水之江知哉⁵⁾、兒玉尚志⁵⁾、前田和寿⁵⁾、江本郁子⁵⁾、前川有香⁵⁾、吉田瑞穂^{1) 5)}、

大岡尚実^{1) 5)}、相本法慧^{1) 5)}、中村一仁^{1) 5)}

一般講演 第8群 早産、多胎

10:10 – 10:50 座長 広島大学 占部 智

211. 慢性早剥羊水過少症候群の 6 症例

愛媛県立中央病院 産婦人科

中野志保、池田朋子、矢野晶子、井上翔太、井上翔太、吉田文香、上野愛実、三宅すずか、阿南春分、上野 繁、森 美妃、田中寛希、金石 環、阿部恵美子、近藤裕司

212. 腔分泌液ヒトβデフェンシン 2 濃度の有用性の検討

¹⁾ NTT 西日本松山病院、²⁾ 愛媛大学大学院医学系研究科、³⁾ 福島県立医科大学、⁴⁾ 岐阜薬科大学

甲谷秀子^{1) 2)}、松原圭一²⁾、錫谷達夫³⁾、金子久恵¹⁾、田坂美恵¹⁾、腰塚哲朗^{3) 4)}、西山恭子³⁾、杉山 隆²⁾

213. 当院で経腹的頸管縫縮を施行した3例の報告

倉敷中央病院 産婦人科

高原 健、西村智樹、寺林博之、藤塚 捷、黒田亮介、中村しほり、船富爽子、小嶋一司、西川貴史、原 理恵、田中 優、障子章大、黒岩征洋、清川 晶、楠本和行、中堀 隆、本田徹郎、長谷川雅明

214. 胎胞膨隆症例に対し Bridge suture 法を併用した頸管縫縮術が有用であった一例

島根大学 産婦人科

吉村由紀、皆本敏子、原 友美、黒瀬苑水、辰巳 渚、澤田希代加、山下 瞳、石橋朋佳、石川雅子、中山健太郎、京 哲

215. 胎児間輸血症候群を来たし胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術を行った品胎妊娠の2症例

¹⁾ 山口大学大学院医学系研究科 産科婦人科学、²⁾ 広島市民病院 産婦人科、

³⁾ 岡山医療センター 産婦人科

品川征大¹⁾、村田 晋¹⁾、清水真央子¹⁾、三原由実子¹⁾、前川 亮¹⁾、関野 和²⁾、沖本直輝³⁾、杉野法広¹⁾

一般講演 第9群 腫瘍1

10:50 - 11:22

座長 島根大学 中山健太郎

216. がん遺伝子パネル検査の pitfall

¹⁾ 徳島大学 産婦人科、²⁾ 徳島大学 臨床遺伝診療部、³⁾ 徳島大学 消化器内科、

⁴⁾ 徳島大学 乳腺外科

阿部彰子¹⁾²⁾、宮本容子²⁾、吉田友紀子²⁾、藤野泰輝³⁾、森本雅美⁴⁾、香川智洋¹⁾、峯田あゆか¹⁾、西村正人¹⁾

217. 当院における AYA 世代 卵巣悪性腫瘍の検討—妊孕性温存手術症例に関し—

高知医療センター 産婦人科

南 晋、塩田さあや、山本真緒、原田 賢、平川充保、森田聡美、脇川晃子、川瀬史愛、永井立平、山本寄人、小松淳子、林 和俊

218. 子宮内膜肥厚をきっかけに診断に至った卵巣顆粒膜細胞腫の1例

JA 廣島総合病院

八幡美穂、中西慶喜、日比野佑美、小西晴久、佐々木美砂、高本晴子

219. Seromucinous borderline tumor における術前検査所見の後方視的検討

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産婦人科学

清水かれん、原賀順子、松原侑子、松岡敬典、小川千加子、中村圭一郎、増山 寿

ランチョンセミナー3

12:00 - 12:50

座長：川崎医科大学 産婦人科学1 下屋浩一郎

共催：バイエル薬品株式会社

「子宮内膜症薬物療法における LEP 連続投与製剤の役割」

演者：東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 甲賀かをり

一般講演 第10群 周産期4

12:50 - 13:30 座長 岡山大学 早田 桂

220. 子宮内膜異型増殖症・初期子宮体癌患者に対する黄体ホルモン療法の治療成績、妊娠成績および周産期予後

徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

岩佐 武、松崎利也、阿部彰子、Mayila Yiliyasi、柳原里江、山本由理、香川智洋、峯田あゆか、西村正人、桑原 章、苛原 稔

221. 子宮動脈塞栓術後の妊娠で子宮破裂、嵌入胎盤を発症した症例

中国中央病院 産婦人科

川井紗耶香、大塚由有子、山本昌彦

222. 外傷性小腸穿孔を起こした妊婦の1例

広島市立安佐市民病院 産婦人科

綱掛 恵

223. 帝王切開術後に外陰部血腫を発症した1例

倉敷中央病院 産婦人科

藤塚 捷、本田徹郎、寺林博之、中村しほり、黒田亮介、小嶋一司、船富爽子、西川貴史、西村智樹、原 理恵、田中 優、障子章大、黒岩征洋、清川 晶、楠本知行、福原 健、中堀 隆、長谷川雅明

224. 育児困難と予想された妊婦に対する行政機関との連携

中国中央病院 産婦人科

三苦智裕

第3会場

一般講演 第11群 子宮頸部

8:50 - 9:30 座長 愛媛大学 藤岡 徹

301. 子宮頸部胃型腺癌の一例

福山医療センター 産婦人科

田中梓菜

302. 再発・進行子宮頸癌に対するベバシズマブの治療効果および安全性の検討

JCHO 徳山中央病院 産婦人科

高崎ひとみ、平林 啓、中島博子、中島健吾、平田博子、中川達史、山縣芳明、沼 文隆

303. 子宮頸部小細胞神経内分泌癌の再発に対しベバシズマブ併用化学療法が著効した一症例

山口県立総合医療センター 産婦人科

川崎真奈、大谷恵子、坂井宜裕、三輪照未、浅田裕美、三輪一知郎、讃井裕美、佐世正勝、中村康彦

304. 子宮頸部小細胞癌 I B2 期の再発症例に対して CDDP+VP-16 が奏効した一例
呉医療センター・中国がんセンター 産婦人科
宇山拓澄、中村紘子、山根尚史、荒木ゆみ、佐川麻衣子、澤崎 隆、水之江知哉

305. 外科的治療および術後補助化学療法を施行した腔原発悪性黒色腫の 1 例
愛媛大学医学部附属病院 産婦人科
加藤宏章、藤岡 徹、行元志門、恩地裕史、松本 唯、横山真紀、安岡稔晃、井上 彩、内倉友香、
高木香津子、宇佐美知香、松原裕子、松元 隆、松原圭一、杉山 隆

一般講演 第 12 群 子宮体部

9:30 - 10:10 座長 徳島大学 西村正人

306. 妊娠初期に合併した若年子宮内膜癌の 1 例
総合病院山口赤十字病院 産婦人科
長屋陽平、高石清美、内山美穂子、宮田知子、西村典子、月原 悟、申神正子、金森康展

307. 自然退縮がみられた子宮体がん術後肺転移の 1 例
済生会下関総合病院 産婦人科
藤村大志、嶋村勝典、城下亜門、矢壁和之、田邊 学、丸山祥子、高崎彰久、森岡 均

308. 子宮平滑筋腫から発生したと考えられる子宮平滑筋肉腫の一例
倉敷中央病院 産婦人科
西川貴史

309. 子宮体癌の化学療法中に発症した Pegfilgrastim 投与による大型血管炎
国立病院機構 四国がんセンター
藤本悦子、横山貴紀、友野勝幸、坂井美佳、大亀真一、竹原和宏

310. 帝王切開術後 1 ヶ月での多量出血を契機に発見された妊娠性絨毛癌の一例
広島大学 産科婦人科
菅 裕美子

一般講演 第 13 群 良性疾患

10:10 - 10:50 座長 山口大学 末岡幸太郎

311. 子宮筋腫からのエリスロポエチン産生が疑われた赤血球増加症の 2 例
1) 徳島県立中央病院 産婦人科、2) 徳島県立中央病院 血液内科
前川正彦¹⁾、三谷龍史¹⁾、宮谷友香¹⁾、関本悦子²⁾

312. 播種性血管内凝固症候群を併発した子宮腺筋症の 2 例
広島市民病院 産婦人科
片山沙希、片山陽介、坂井裕樹、入江恭平、田中奈緒子、久保倫子、森川恵司、依田尚之、植田麻衣子、
関野 和、依光正枝、上野尚子、中西美恵、石田 理、児玉順一

313. 抗 NMDA 受容体抗体脳炎を伴った卵巣奇形腫の 2 例

山口大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座

岡部真由子、春瀬風香、梶邑匠彌、爲久哲郎、岡田真希、渋谷文恵、竹谷俊明、末岡幸太郎、杉野法広

314. メイグス症候群疑いで手術を施行した超高齢者の 1 例

¹⁾ 岡山済生会総合病院 産婦人科、²⁾ 岡山済生会総合病院 初期研修医

大石恵一^{1) 2)}、角南華子¹⁾、関典子¹⁾、鈴井泉¹⁾、小池浩文¹⁾、太田友香¹⁾、坂口幸吉¹⁾、江尻孝平¹⁾、平野由紀夫¹⁾

315. 嚢胞状帝王切開癒痕部が着床部結節から成っていた一例

徳島大学病院 産科婦人科

香川智洋、阿部彰子、峯田あゆか、西村正人

一般講演 第 14 群 生殖医学、子宮内膜症

10 : 50 - 11 : 22

座長 岡山大学 鎌田泰彦

316. 当科において胚凍結保存後に子宮筋腫核出術を施行した不妊症例の検討

山口県立総合医療センター 産婦人科

三輪照未、浅田裕美、川崎真奈、坂井宜裕、大谷恵子、三輪一知郎、讃井裕美、佐世正勝、中村康彦

317. 妊孕性温存のため卵巣凍結を行った急性骨髄性白血病の 2 症例

¹⁾ 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 産科・婦人科学教室、

²⁾ 岡山大学大学院 保健学研究科、³⁾ 三宅医院

兼森雅敏¹⁾、久保光太郎¹⁾、檜野千明¹⁾、岡田真紀¹⁾、酒本あい³⁾、鎌田泰彦¹⁾、中塚幹也²⁾、増山 寿¹⁾

318. 腹腔 NK 細胞の走化性低下は、子宮内膜症の術後再発に関連する

¹⁾ 高知大学医学部 産科婦人科、²⁾ 幡多けんみん病院、³⁾ 熊本大学 産科婦人科

山本慎平¹⁾、牛若昂志³⁾、都築たまま¹⁾、橋元粧子¹⁾、谷口佳代¹⁾、泉谷知明²⁾、前田長正¹⁾

319. 網羅的発現データと遺伝子転写制御ネットワークデータの統合解析による卵巣チョコレート嚢胞のマスターレギュレータの同定

山口大学 産婦人科

三原由実子、前川 亮、清水奈都子、田中結美子、高木遥香、白蓋雄一郎、品川征大、田村 功、竹谷俊明、田村博史、杉野法広

ランチョンセミナー 4

12 : 00 - 12 : 50

座長：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学 杉山 隆

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

「まずは簡単な TLH からやってみませんか～ with ENSEAL G2, without suturing and ligation～」

演者：倉敷成人病センター 産科婦人科 柳井しおり

「3 分以内で尿管を同定する方法教えます」

演者：鳥取大学医学部 生殖機能医学分野 小松宏彰

一般講演 第15群 卵巣

12:50 - 13:30 座長 岡山大学 中村圭一郎

320. 当科における卵巣癌に対する dose-dense TC 療法の治療成績

山口大学 産婦人科

鷹巢 剛、末岡幸太郎、今川天美、田村雄次、為久哲郎、岡田真希、梶邑匠彌、澁谷文恵、竹谷俊明、杉野法広

321. プラチナ感受性再発卵巣がんに対するオラパリブの使用経験

県立広島病院 産婦人科

白山裕子、野村有沙、三浦聡美、上田明子、浦山彩子、中島祐美子、三好博史

322. MSI-high を有する進行卵巣癌にペムプロリズマブを使用した1例

岡山赤十字病院 産婦人科

楠元理恵、渋川昇平、江口武志、片山典子、佐々木佳子、大村由紀子、林 裕治

323. 小児での初発時から16年間を経て再発した卵巣小細胞癌の一例

倉敷中央病院 産婦人科

船富爽子、寺林博之、藤塚 捷、黒田亮介、中村しほり、小嶋一司、西川貴史、西村智樹、原 理恵、田中 優、障子章大、黒岩征洋、清川 晶、楠本知行、福原 健、中堀 隆、本田徹郎、長谷川雅明

324. 卵巣腫瘍との鑑別が困難であった小腸 GIST の一例

岡山済生会総合病院 産婦人科

角南華子、関 典子、鈴井 泉、小池浩文、太田友香、坂口幸吉、江尻孝平、平野由紀夫

第4会場

一般講演 第16群 女性医学1

8:50 - 9:30 座長 徳島大学 桑原 章

401. 術中超音波断層法が診断に有効であった卵管間質部妊娠の1例

愛媛県立中央病院 産婦人科

井上翔太

402. 多量出血を伴う巨大子宮頸部筋腫に対し、UAE を併用し待機手術を成し得た一例

¹⁾ 徳島大学病院 卒後臨床研修センター、²⁾ 徳島大学 産科婦人科

青木秀憲¹⁾、河北貴子²⁾、加藤剛志²⁾、武田明日香²⁾、香川智洋²⁾、門田友里²⁾、吉田加奈子²⁾、松崎利也²⁾、苛原 稔²⁾

403. 高度肥満患者に対する低侵襲子宮全摘術—ロボット支援下手術に従来法の腹腔鏡操作を併用したハイブリット手術

倉敷成人病センター 婦人科

榊田沙也加、安藤正明、安井みちる、手石方康宏、市川冬輝、愛甲 碧、吉津照見、菅野 潔、柳井しおり、澤田麻里、白根 晃、坂手慎太郎、紀平知久、太田啓明

404. スプレー式癒着防止剤の導入からみた内膜症症例に対する腹腔鏡手術後癒着の検討

¹⁾ 三宅医院 生殖医療センター、²⁾ 三宅おおふくクリニック 婦人科、³⁾ 三宅医院 産婦人科、

⁴⁾ 三宅医院 問屋町テラス

小田隆司^{1) 2)}、宮木康成²⁾、高田智价³⁾、橋本 雅³⁾、小國伸嗣⁴⁾、清川麻知子¹⁾、酒本あい¹⁾、高吉理子³⁾、柴田真紀³⁾、秦 利之³⁾、三宅貴仁^{1) 2) 3) 4)}

405. 腹腔鏡下子宮全摘術の結果 Adenosarcoma of the endometrium, with heterologous element and sarcomatous overgrowth と診断された 1 例

川崎医科大学附属病院 産婦人科

村田卓也、河村省吾、鈴木聡一郎、松本 良、松本桂子、羽間夕紀子、田中圭紀、杉原弥香、佐野力哉、石田 剛、中井祐一郎、中村隆文、下屋浩一郎、塩田 充

一般講演 第 17 群 女性医学 2

9:30 – 10:10

座長 島根大学 金崎春彦

406. 月経困難症で受診した性器奇形の 3 例

山陰労災病院 産婦人科

宮本圭輔、岩部富夫、坂本靖子

407. 当院で経験した OHVIRA 症候群の一例

鳥取県立中央病院

上垣 崇、竹中泰子、野中道子、木内 誠、高橋弘幸

408. 長期間放置された分娩後難治性直腸腔瘻に対して人工肛門造設後に修復術を行った 1 例

¹⁾ 高知大学医学部 産科婦人科学講座、²⁾ 鹿児島大学医学部 産科婦人科学教室、

³⁾ 高知大学医学部 外科学講座外科 1

大黒太陽¹⁾、樋口やよい¹⁾、牛若昂志²⁾、福留惟行³⁾、岡本 健³⁾、前田長正¹⁾

409. 無月経にて発見された下垂体腫瘍を伴った Mayer-Rokitansky-Kuster-Hauser 症候群の一例

国立病院機構高知病院 婦人科

木下宏実、今泉絢貴、滝川稚也、福家義雄

410. 南海トラフ地震における高知県の被害想定数の分析とそれから得られた災害対策

高知大学 産科婦人科

渡邊理史、松島幸生、前田長正

一般講演 第18群 手術

10:10 - 10:50 座長 県立広島病院 白山裕子

411. 当科における早期子宮頸癌に対する腹腔鏡下広汎子宮全摘術とロボット支援広汎子宮全摘術の治療成績

島根大学医学部附属病院 産婦人科

辰巳 渚、中山健太郎、石川雅子、石橋朋佳、黒瀬苑水、澤田希代加、吉村由紀、山下 瞳、皆本敏子、京 哲

412. 当科での子宮体癌ⅠA期におけるMIS (minimum invasive surgery) の治療成績

島根大学医学部附属病院 産婦人科

黒瀬苑水、中山健太郎、石川雅子、石橋朋佳、山下 瞳、澤田希代加、吉村由紀、辰巳 渚、皆本敏子、京 哲

413. 腹壁癒着が予想される頻回手術既往患者に対する腹腔鏡下子宮全摘術を施行した一例

倉敷成人病センター 産婦人科

安井みちる、安藤正明、太田啓明、坂手慎太郎、柳井しおり、白根 晃、菅野 潔、澤田麻里、紀平知久、愛甲 碧、市川冬輝、手石方康宏、栢田沙也加

414. 腹腔鏡下筋腫核出術 (LM) におけるバーブ縫合糸の使用のコツ

倉敷成人病センター 産科婦人科

太田啓明、栢田沙也加、安井みちる、手石方康弘、市川冬輝、愛甲 碧、白根照見、澤田麻里、坂手慎太郎、紀平知久、菅野 潔、白根 晃、柳井しおり、安藤正明

415. 腹腔鏡下手術移行を要したロボット支援下子宮全摘術の2例

倉敷成人病センター 産婦人科

愛甲 碧、安藤正明、栢田沙也加、安井みちる、手石方康宏、市川冬輝、吉津照見、菅野 潔、柳井しおり、澤田麻里、白根 晃、坂手慎太郎、紀平知久、太田啓明

一般講演 第19群 女性医学3

10:50 - 11:22 座長 山口大学 田村博史

416. 当院における腺筋症合併妊娠の検討

徳島大学 産科婦人科

圓藤幸子、河北貴子、祖川英至、門田友里、吉田加奈子、加藤剛志、加地 剛、苛原 稔

417. 子宮内膜症に対するジエノゲスト長期投与症例の臨床的検討

JCHO 徳山中央病院

中島健吾、山縣芳明、高崎ひとみ、中島博子、平田博子、中川達史、平林 啓、沼 文隆

418. 漿膜下筋腫に伴う急性腹症の2例

福山市民病院 産婦人科

高原悦子、平野友美加、今福紀章、青江尚志

419. 巨大子宮筋腫の術後に posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) を発症した
1 例

鳥取県立中央病院 産婦人科

高橋弘幸、野中道子、上垣 崇、竹中泰子、木内 誠

ランチョンセミナー 5

12:00 – 12:50 座 長：広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学 工藤美樹
共 催：持田製薬株式会社

「慢性便秘症と私」

演 者：岡山大学病院 消化器内科 原田馨太

一般講演 第 20 群 腫瘍 2

12:50 – 13:30 座長 広島大学 平田英司

420. 大量の血性腹水を伴い悪性腫瘍との鑑別に苦慮した Polypoid endometriosis の一例

広島大学 産科婦人科

榎園優香、関根仁樹、菅 裕美子、森岡裕彦、寺岡有子、大森由里子、野坂 豪、定金貴子、山崎友美、
古宇家正、占部 智、平田英司、工藤美樹

421. 卵巣悪性腫瘍との鑑別に難渋した骨盤内放線菌症の 1 例

広島大学病院 産科婦人科

森岡裕彦、古宇家正、榎園優香、菅 裕美子、大森由里子、寺岡有子、定金貴子、野坂 豪、関根仁樹、
山崎友美、占部 智、平田英司、工藤美樹

422. ディープラーニングによる人工知能の子宮頸部扁平上皮病変コルポスコピー診断

¹⁾ 三宅おおふくクリニック 婦人科、²⁾ 埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科、

³⁾ Medical Data Labo、⁴⁾ 国立病院機構 四国がんセンター、⁵⁾ 三宅医院、

⁶⁾ 三宅医院問屋町テラス

宮木康成^{1) 2) 3)}、竹原和宏⁴⁾、高吉理子⁵⁾、小田隆司⁵⁾、清川麻知子⁵⁾、酒本あい⁵⁾、橋本 雅⁵⁾、
高田智价⁵⁾、秦 利之⁵⁾、小國信嗣⁶⁾、三宅貴仁^{1) 5) 6)}

423. 婦人科悪性腫瘍における DWIBS の有用性について

¹⁾ JA 尾道総合病院 臨床研修科、²⁾ JA 尾道総合病院 産婦人科

高田善章¹⁾、坂下知久²⁾、田中教文²⁾、佐々木 晃²⁾、木山泰之²⁾

424. 子宮頸部腫瘍からの出血に IVR が奏効したエホバの証人の 1 例

¹⁾ 岡山市立市民病院 産婦人科、²⁾ ウェルビーイングメディカ 女性・漢方外来

中藤光里¹⁾、徳毛敬三¹⁾、桐野智江¹⁾、根津優子¹⁾、新家朱理¹⁾、小橋勇二¹⁾、平松裕司¹⁾、奥田博之²⁾